

きずく

～気づき・考え・実行する学年～

第1学年 学年だより No.30
伊達市立伊達中学校 第1学年
令和2年10月23日(金)発行
文責：1学年主任 山口 晋

桃花祭・合唱コンクール大成功! ～さらに1学年は大きく成長できました～

桃花祭4日前のリハーサルでは、どの学級も声が出ず、音程も不安定で正直、とても悲惨な状況でした。しかし、当日、各学級とも1年生として、素晴らしい歌声を体育館に響かせてくれました。学級が一丸となって、目標に向かって頑張る姿。そして、やり遂げた時の子どもたちの顔。これほど素晴らしいことはないと考えます。また、賞を逃した悔しさを感じた子どもも多くいたことでしょう。これら、すべてが成長の糧となると信じています。

保護者の皆様、お忙しい中、子どもたちの合唱を聴きに来ていただいたことに感謝申し上げます。

【1組】

【2組】

【3組】



桃花祭を終えて

1組 幕田 海結さん

桃花祭で印象に残っていることは、生徒会企画です。学校中に、なぞなぞが貼られてて、全部で50問以上あると聞いた時は、びっくりしましたが、とても楽しかったです。今年、初めて桃花祭に参加して、新たに1年生の時の思い出ができたと思います。

2組 松澤 千陽さん

まずは、合唱コンクールで2組が「金賞」を取れたことです。少し緊張したけれども、歌い終わった時は、楽しかったと思いました。3年生の演奏には圧倒されました。2年生、3年生になったら、もっともっと良い演奏ができるように頑張ります。

3組 佐藤 一翔さん

僕は、生徒会企画のクイズが面白かったです。問題を見ると難しそうだったけど、だんだん解けてくると面白くなってきたのが面白かったです。合唱コンクールでは、思いっきり歌えました。来年の桃花祭では、もっと大きく、美しく、歌えるように頑張りたいです。



【開祭式】



【生徒会企画】



合唱コンクールを終えて

1組 蓬田 有香さん

指揮者の早田さんが、とてもわかりやすい指揮をしてくれたお陰で、とても歌いやすかったです。

来年は、もっと大きい声で歌えるようにしたいです。

次は、金賞を目指して、がんばります。

2組 鈴木 莉央さん

私のパートのソプラノは、アルトや男声パートに比べ、少し人数が少なかったですが、男声パートやアルトの声が小さく、ソプラノばかりが勝っていました。しかし、指揮者の晃琉さんが、厳しくみんなに教えてくれたお陰で、バランスが良くなり、とても素敵な合唱になったと思います。

3組 渡邊 樹乃さん

私たちのクラスは、「明日という日が」という曲を歌いました。この曲を自分たちが納得のいくように完成させるために工夫した練習をしてきました。また、金賞を取ることを目標にしていたのですが、結果は、銀賞で終わってしまい、悔しい思いもしましたが、今までで一番良い合唱ができて良かったです。

【1組】



【2組】



【3組】



ビッグアートを作って

1組 橘内 琴美さん

全学年のみんなで、頑張っても良い作品を作ることができて良かったです。失敗して、やり直すところがあった時、クラスの友だちが手伝ってくれました。みんなが協力して制作してくれたので、うれしい気持ちになりました。

2組 野崎 星華さん

1マスずつ、色を塗るのはとっても大変でした。そして、ビッグアート係での活動では、1枚1枚の用紙を貼り合わせる作業がとっても大変でした。しかし、完成したビッグアートが、とってもきれいでした！迫力がすごかったです。



【金賞：1年2組の表彰】

3組 鈴木 芹奈さん

最初の原画の1枚1枚を塗るのも大変だったけど、それらを貼り付ける作業は、もっと大変でした。前日から、ビッグアート披露までずっと緊張していましたが、全員で協力して、良い作品ができたので良かったと思います。



【横8m. 縦5.5mの
ビッグアート】